

甲状腺の病気について

▶ 甲状腺疾患を見逃さないために

甲状腺疾患の頻度は意外と高く、目の前の患者さんの甲状腺の病気を見逃さないことが大切です。

甲状腺機能亢進症・甲状腺機能低下症・甲状腺癌の頻度を合わせると

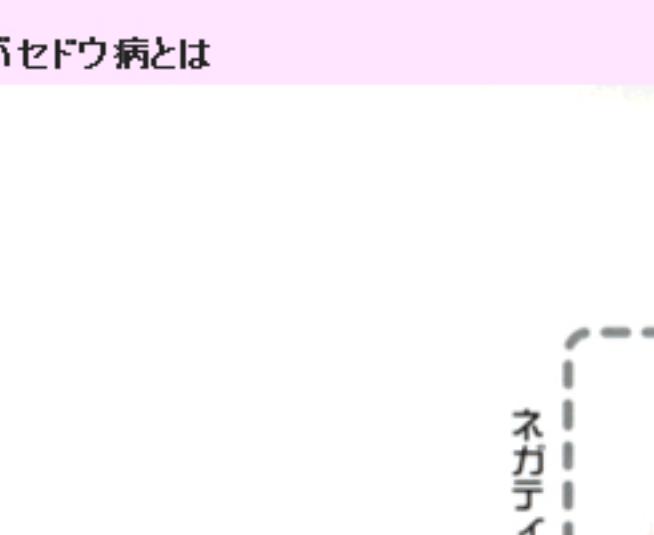
女性では30人に一人、男性では50人に一人に甲状腺の病気が存在すると言われています。

外来を受診される患者さんを丁寧に診察するだけでこれだけの甲状腺疾患が見つかります。

▶ 甲状腺機能異常を伴なう病気の頻度

甲状腺中毒症で臨症上問題になるのは
バセドウ病と無痛性甲状腺炎の鑑別です

甲状腺機能低下症のほとんどは
橋本病です



▶ バセドウ病とは



バセドウ病の主な症状

ひまん性
甲状腺腫

食べて
太れない

発汗増加

全身倦怠感

頻脈

眼球の突出など
特有眼症状

手指振戦

流産する
歴がある

集中力の低下

▶ 慢性甲状腺炎(橋本病)とは

橋本病(慢性甲状腺炎)は自己免疫の機序により甲状腺が慢性的な炎症を起こし甲状腺細胞の数が減ったり、働きが悪くなる病気である。橋本病患者の80~90%の甲状腺機能は正常であるが、10年以内に20%ほどの甲状腺機能が低下し、甲状腺機能低下症の原因として最も頻度が高い。橋本病患者血清中にはTgAb(抗サイログロブリン抗体)およびTPOAb(抗甲状腺ペルオキシダーゼ抗体)が認められる。

甲状腺機能低下症

FT₄ 低値

TSH 高値

潜在性
甲状腺機能

低下症

FT₄ 正常

TSH 高値

TgAb・TPOAb 陽性例

FT₄ 正常

TSH 正常



甲状腺機能低下症へ移行

甲状腺機能低下症の主な症状

傾眠

浮腫
(むくみ)

徐脈

皮膚の乾燥

寒がりになる

ひまん性甲状腺腫
(橋本病)

高脂血症

アキレス腱
反射回復相の遅延

便秘

▶ 甲状腺エコー

人体のうち甲状腺は超音波検査に適した臓器の一つです。専用の超音波探触子(プローブ)を用いれば、簡単に鮮明な画像がリアルタイムに得られます。

また近年のエコーの進歩によって、従来の触診・視診では見つからなかった小型の腫瘍(がん)が見つけられるようになりました。最新のエコーでは、触知不能の2mmの大きさまで鮮明な結節が描出できます。

当医院でよく診ている甲状腺疾患は単純性甲状腺腫・バセドウ病(甲状腺機能亢進症)・橋本病(慢性甲状腺炎)・甲状腺がんなどです。以下に代表的なエコーア像を呈示します。



正常甲状腺



バセドウ病



バセドウ病のカラードップラー



橋本病



甲状腺がん